

高校入試の準備はいつから？

仙台三高は、合格者の平均評定が**4.3～4.5**以上とされています。例えば9教科のうち、評定5が4つ、評定4が5つある計算です。1, 2年生の皆さんは1学期の通知表の成績はどうでしたか？このように各高校には基準となる評定平均があります。これを満たしていなければ入試当日の試験の点数でカバーしなければなりません。

ある生徒A君は、模試で**偏差値68**、**仙台一高はB判定(合格可能性60%以上)**、**仙台三高はA判定(合格可能性80%以上)**でした。これ自体は素晴らしい成績です。しかし3年間の評定平均は**4.0を下回っていた**ため、実際は**仙台一高がC判定、仙台三高がギリギリB判定**だということが**当教室のデータ**で判明しました。そもそも彼は仙台一高(偏差値66以上)が第一志望でしたが、この事実を知って仙台三高に志望校を変更しました…。

このケースでポイントは2点です。

①評定を侮ってはいけない

1, 2年生のときから入試への準備がはじまっているのです。「受験準備は3年生から」では手遅れになる恐れがあります。

②正しい情報を知る

模試を受験しただけではわからない本当の合否判定を当教室ではご紹介できます。

⇒現中2から入試制度が変わります。入試対策はお早めにご検討ください。

